化学変化と質量の比 できる質量・結びつく酸素（8問）　版Gの答え

※ 酸化物の質量＝金属＋酸素。銅なら 4：1：5、マグネシウムなら 3：2：5 の比を先に書いてから計算します。

---

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 7.5 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 5 g

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 19.6 g を完全に酸化させると、

酸化銅は何 g できるか。

＝ 24.5 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 3 g を完全に酸化させると、

酸化マグネシウムは何 g できるか。

＝ 5 g

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 15.6 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 10.4 g

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 12 g を完全に酸化させると、

酸化銅は何 g できるか。

＝ 15 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 17.2 g を完全に酸化させると、

酸化銅は何 g できるか。

＝ 21.5 g

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 8 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 2 g

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 10.8 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 7.2 g